

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 日本共産党品川区議会議員 南 恵子 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

介護サービスの制限はやめてほしい 本人の自立を妨げるからと区はいうが・・・

「ヘルパーさんに来てほしいのにダメといわれ、一人暮らしが不安です。」
こんな声を聞きました。なぜヘルパー派遣はダメなのでしょうか。
訪問介護
サービスは
健康に不安
を抱える高
齢者にとつ
て、強い味
方です。
ところが、
06年の改訂
で利用でき
る時間が少
なくなつた
のです。介
護保険料と
利用料を払っ
ているのに
何で利用で
きなくする
のでしょうか。
先日、あ
る方から
「退院直後
なので、へ

ルパー派遣を増やしてほしい
のにダメといわれた。」とい
う電話をいただきました。
派遣してほしいのに来てくれ
ないという不安を抱える高齢
者は本当に多く、相談が寄せ
られます。
先の決算委員会で質問する
と、区はその理由を「(国の
考え方は)サービスを提供し
続けるということが逆に本人
が求められます。
の自立を妨げる結果を招く」
「たくさん使えば公費がいく
らあっても足りないもので、一
定の枠組みが必要」と答弁。
きわめて国の責任が重いので
すが、同時に、区も介護保険
基金が20億円もあるので、
それを使って負担を軽減でき
るようにするべきです。
安心して暮らせる区の姿勢

大気汚染

PM2.5をあらたに規制に

環境省

微小粒子状物質(PM_{2.5})が肺がんなど気管支疾患の
原因になっていることは広く知られるようになってい
ます。アメリカなどでは厳しい規制がされていますが、
日本はまだまだ規制されていませんでした。

12月9日付けの新聞では環境省が中央環境審議会に
諮問し、来年中にも新基準をつくると報道されました。
大気汚染をなくしたいという願いが一步前進です。

先日開かれた中央環境品川線の懇談会で、南はこの
問題で対策とるよう質問しましたが、基準がないこと
でまともな答弁はありませんでした。

食の安全を守る築地市場

築地市場移転計画を石原知事が強引に推し進めている時、市場関係者の案内で見学しました。食の安全などの食糧問題を学ぶいい機会でした。

隅田川に面した

市場は、今から73年前の1935年につくられました。一日の取扱量は水産物が2090t、青果物は1183t、都民の食文化の中心です。朝9時以前は仲買人が優先されます。

場内に入っても生臭さを感じないのは、すべての業者がまな板1枚でもしっかり洗い清潔さを維持する意識を持っているからだとという説明に安全・安心を強く求める都民の願いを受け止めている

ことに驚きました。日本の食糧自給率(カロリーベース)は39%、主要国中最下位。また、穀物自給率は27%、世界175カ国中、124位。こんなに低いんだと驚きました。

石原知事の強引な移転計画

ところが、石原知事は築地市場をシアンなどに汚染されている豊洲に移転する計画を強引に進め、都民やマスコミから批判を受けているのはご存知のとおりです。

豊洲の土壌汚染は、ベンゼンが通常の4万3千倍、シアン化合物は8百6十倍、生ものを扱う市場にはまったく適



(メロンの競りを見ているところ)

しません。シアン化合物は、化学反応によって青酸カリや青酸ガスになりうるというもので、本当に恐ろしい限り。何でこの場所なのか理解できません。

市場は都民の財産

市場を見学して改めて市場を移転させてはいけなさと実感しました。汚染実態を多くの都民に知らせることが何より大事です。市場の施設は古いけれど、安全確保がされていること、物流システムがしっかりと整っていることなどから築地市場は都民の財産です。しっかり守る必要があると強く思いました。

中央環状品川線の調査に行きます

調査は、八潮北(品川清掃工場脇)の立抗工事と、南品川の換気塔工事の各現場で、12月25日に予定しています。後日、報告をいたします。